



みんなで探して 発見！ 身近な自然

いつもいきもの情報をありがとうございます。いただいた情報は、貴重な記録として集約いたしております。紙面の都合上全部をご紹介できないことをお許しください。みなさんが発見したいいきものや自然情報をご紹介します！みなさんはどんな発見をしましたか？ふりかえってみましょう！

今年はどんな発見があったかな？



区民による身近な生物調査ロゴマーク

春にのみ見られるチョウで、北海道から九州まで広く分布します。オスは翅の先が黄色いですが、メスはこの黄色がなく白いので区別できます。



ツマキチョウ (シロチョウ科)

4月3日 ワスレナグサの花で吸蜜するツマキチョウのオス。(目黒本町1丁目通信員)

都市部でも見られるカエル。本来関東に分布しているアズマヒキガエルと西日本に分布するニホンヒキガエルが交雑をしているため区別がむずかしくなっています。東京都区部準絶滅危惧種です。



ヒキガエル (ヒキガエル科)

4月21日 菅刈公園の池から採取したヒキガエルの卵はすっかりカエルになってきました。(青葉台1丁目通信員)

2020 みんなの発見

今年は6月11日までに565件の情報が寄せられました。もっとも多かったのは鳥類で、26種92件でした。

花を包む器官の形が「ひしゃく」に似るのが名の由来です。

カラスビシャク (サトイモ科)

5月14日 草取りをしているカラスビシャクを見つけました。(大岡山2丁目通信員)

巣を作らず、ササなどの葉の上ですばやく歩き回り獲物を捕まえます。



ササグモ (ササグモ科)

5月27日 屋上にて (鷹番3丁目通信員)

公園などで群れている種とは違い樹上で「デデッポポー」と鳴くのが本種です。



キジバト (ハト科)

2月11日 巣には子どもが1羽だけいます。結構大きくなっていました。(柿の木坂3丁目通信員)

早春に出る本種の胞子茎のことを土筆(つくし)と言います。



スギナ (トクサ科)

3月9日 歩道の植え込みで土筆が出ていることに気づきました。(目黒本町2丁目通信員)

本州に広く分布するへびで毒はありません。成長すると2m位になり、鳥のヒナなどを食べます。



アオダイショウ (ナミヘビ科) (幼蛇)

5月12日 塀で蛇をみました。しばらくしてみえなくなりました。(大橋2丁目通信員)

いきもの情報募集中!

2020年は「水辺のいきもの」をテーマに身の回りのいきものを調べてみましょう。見つけたら下記の記録票に記入し、みどりの係までお送りください。写真がある場合は一緒にお送りください。

水辺のいきものをさがしてみよう!

水辺には様々な植物が生育しています。その植物を様々な動物が利用し生息しています。募集する種類と出現時期、見つけるポイントをヒントに、たくさん撮影してみましょう!

募集する種類・情報	出現する時期や見つけるポイント
①トンボ類 (成虫・ヤゴ)	5～9月※種類によって出現時期は変わります
②水生昆虫 (アメンボ類・ゲンゴロウ類)	通年
③メダカ	通年
④アメリカザリガニ	通年：泥の中や水底の落ち葉の下
⑤水辺にいる鳥類 (カモ、サギ、カワセミ)	通年
⑥水辺で生育する植物	通年：スイレンの花は夏、ガマの穂は9~10月
⑦①~⑥が見つかった場所の写真	①~⑥を観察した時に一緒に撮影しよう!



ショウジョウトンボ



オニヤンマ (ヤゴ)



ヒメゲンゴロウ



メダカ



アメリカザリガニ



カルガモ



ハンゲショウ



ガマ

記録票

自然通信員番号:

お名前:

上記以外のいきもの情報もお待ちしています!

見つけたいきものの種名	いつ (年・月・日)	どこで (公園名。ご自宅は『庭』とだけ、緑道・川は町名と番地まで記入します)	観察した内容 (数や様子など)、いきものたちへのメッセージ



◆観察情報や写真は郵便・FAX・メールでみどりの係までお送りください。みなさんからの情報をお待ちしております♪



例年のいきもの発見隊のかわりに区の職員を中心に調査を実施しました。
魚類はボラとヒメダカのみで、合計16種類のいきものを発見しました。



コマツモムシ



ボラ



カワナ科の1種

発見したいきもの

- ・ヒメダカ (1尾)
- ・ボラ (目視のみ・多数)
- ・ミシシippアカミガメ (1頭)
- ・ヒキガエル (1匹)
- ・クロベンケイガニ (抜け殻)
- ・アメリカザリガニ (1匹)
- ・カワリヌマエビ属の1種 (1匹)
- ・ヨコエビ目の1種 (1匹)
- ・ミズムシ亜目の1種 (7匹)
- ・コマツモムシ (1匹)
- ・アメンボ科の1種 (2匹)
- ・カワゲラ目の1種 (1匹)
- ・ユスリカ科の1種 (多数)
- ・サカマキガイ科の1種 (1匹)
- ・カワナ科の1種 (4匹)
- ・シマイシビル (2匹)



いきもの住民会議 2020 開催します！参加者募集方法はこちら

『かくれんぼ上手な水辺のいきものを探そう！』をテーマに身近な公園にも多様ないきものが生息できる水辺環境があることを体感できる観察会を9月に開催します！ふるってご参加ください。

※開催にあたっては、コロナ感染症対策へのご協力をお願いします。

日時 令和2年9月12日(土) 10:00～12:00
(予備日：9月13日(日))

場所 会場：林試の森公園サービスセンター
現地：林試の森公園内流れのある池

天候 実施当日小雨の場合は決行、台風など荒天の場合は室内で座学を実施

人数 定員20名(10組程度)

※小学3年生以上の自然通信員(問い合わせ時点で通信員でない場合は通信員への登録をしてから応募)

※小学3年生以下の自然通信員は保護者同伴の場合参加可とする。大人の自然通信員の付き添いが小学3年生以下の子どもの場合も参加可とする。

申込 ハガキ・FAXに「いきもの住民会議2020」と明記の上、住所・参加者全員の氏名(ふりがな)と年齢・電話を書いて8/20(木)(必着)までに、みどり土木政策課みどりの係(〒153-8573 目黒区役所、FAX: 03-3792-2112)へ

調査地の様子

林試の森公園の中の流れのある池に入って捕獲をする予定です。普段は入ることができない貴重な機会です。



◆定点観測員になりませんか？

公園や自宅のお庭など身近な場所を観測地として決めていただき、桜の開花やチョウやセミ、ツバメなどを初めて見たり声を聞いたりした日など、四季の変化を継続的に観察していただける方を、『定点観測員』として募集しています。定点観測員にご登録いただいた方には目黒区いきもの住民台帳を送付いたします。定点観測員に登録したい、興味がある方はみどりの係までご連絡ください。自然通信員の皆様のご参加をお待ちしております。

2020年8月7日発行

目黒区みどり土木政策課みどりの係
〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15
TEL: 03-5722-9355
FAX: 03-3792-2112
メール: sizen@city.meguro.tokyo.jp
【作成】(株)自然教育研究センター